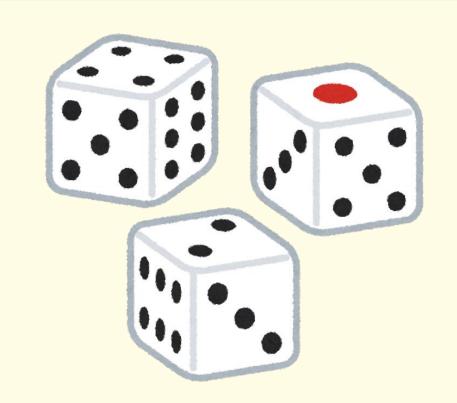
マインクラフトでプログラミング

第14回 タートルをランダムに動かしてみよう

目標

- サイコロを作ろう
- タートルをランダムに動かしてみよう

ランダムな数字



ランダムなものごとは現実世界にたくさん プログラムでもランダムな数字を作ることができる

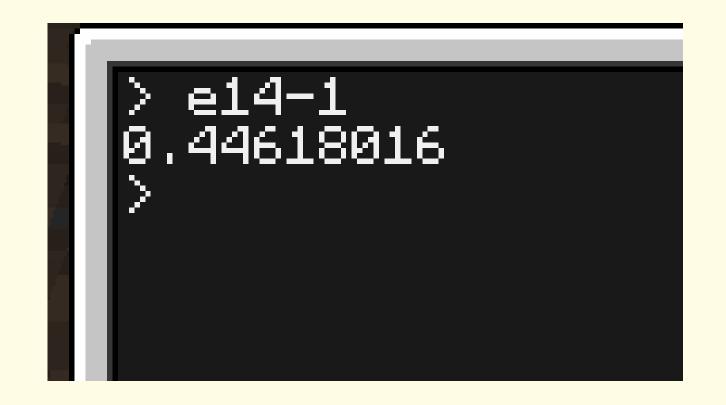
ランダムな数字を出す

a = math.random()

乱数を作って、変数aに入れている

math. random命令は適当な値を出す命令だよこういうでたらめな数字のことを乱数というよ

課題1 乱数を表示しよう



math. random命令とprint命令を使って 乱数を表示させてみよう

実行するたびに変わる

```
e14-1
0.44618016
 e14-1
          実行するたびに
 .24109179
 e14-1
         違う数字が出てくる
 4730777
 e14-1
0.66010875
```

課題1を実行すると, 実行するたびに数が変わったかな?

範囲を決めた乱数の作り方

a = math.random(1,3) 1,2,3のどれかの数字が 変数aの中に入るよ

math.random(最小値、最大値)で、最小値から 最大値までの値がランダムに作れるよ

課題2 サイコロを作ろう

```
e14-2
e14-2
     プログラムを実行すると
e14-2
     1から6の数字がランダムで
e14-2
     表示される
e14-2
```

math.random(最小値,最大値)を使って 1から6の数字を出すサイコロをつくってみよう

数を条件分けをする

数が大きいか、小さいかなど 数の大きさを条件分けしてみよう

【条件式】数が大きい(小さい)かどうか

```
if a > 5 then
print("a ha 5 yori ookii")
end
aがちより大きいとき(つまり、6以上)
```

2つの数が大きいか小さいかは > や く で 確かめることが出来るよ

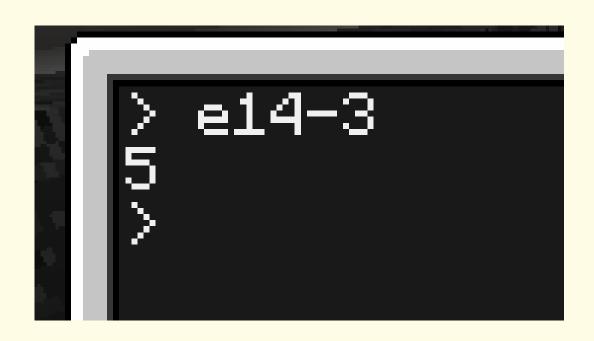
【条件式】数が大きい(小さい)かどうか

```
if a >= 5 then
  print("a ha 5 yori ookii")
end
aがも以上のとき
```

>= や <= で以上か以下かを 確かめることが出来るよ

課題3数字を比べよう1

```
> e14-3
10
5 yori ookii desu
>
```



io.read命令で文字を入力して, if文を使って 入力した数字が5より大きいかを判断しよう

課題3数字を比べよう1

必要な命令は

- io. read命令 (文字を入力する)
- tonumber命令 (文字を数字に変かんする)
- print命令 (文字を表示する)

の3つだよ

elseif

```
if a > 5 then
 print("a ha 5 yori ookii")
elseif a == 5 then
 print("a ha 5 desu")
end
 変数aが5より大きくなかったとき。
 変数aが5と同じかどうかを調べる
```

elseif(エルスイフ)を使うとさらに if文の条件をふやすことができるよ

elseifを使った例

```
moji = io.read()
suji = tonumber(moji)
if suji == 2 then
 print("ni")
elseif suji == 4 then
  print("yon")
end
 数字を使って此べる例
```

```
moji = io.read()
if moji == "2" then
 print("ni")
elseif moji == "4" then
 print("yon")
end
 文字を使って比べる例
```

入力した数字が2のときは「ni」 4のときは「yon」と表示する

課題4数字を比べよう2

```
10
5 yori ookii desu
2
5 yori chiisai desu
 5より大きいとき
 5より小さいとき
```

```
e14-4
to onaji desu
5とおなじとき
```

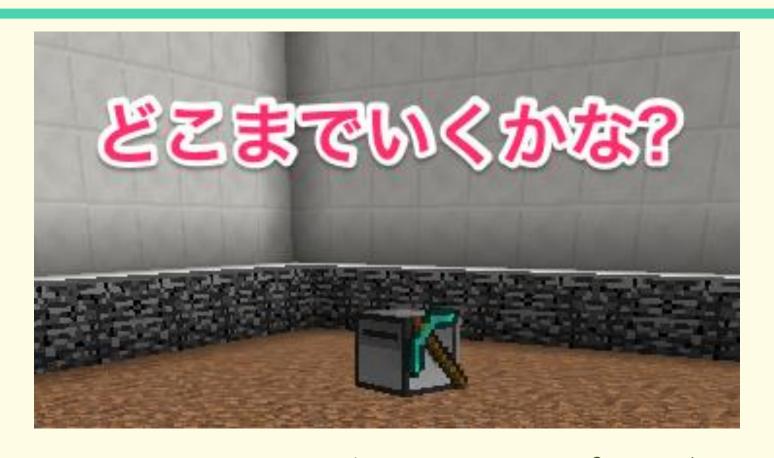
課題3を改良して、入力した数字が5より大きいか・小さいか・同じかを判断しよう

課題5 乱数をつかってランダムに動かす



1から6の数を作って、1,2のときまっすぐ進む、3,4のとき右に進む、5,6のとき左に進むようにしよう

課題630回動かしてみよう



さっき作ったランダムに動くプログラムを for文で30回動かしてみよう